

テロ対策合同図上訓練に参加しました

真名川ダムにおいての想定事案

-九頭竜川ダム統合管理事務所-

-テロ対策合同図上訓練の目的-

近頃、テロと言われる出来事が多く発生しています。日本でも原子力発電所、火力発電所などでの被害が想定されていますが、ダム施設に関しても被害にあう可能性が十分考えられます。

また、1年後、5年後に行われるサミット、オリンピックに向け緊急時に関係機関との連携を円滑に行うため、今回の大野警察署主催のテロ対策合同図上訓練が開催されました。

開催概要

- ◆ 日時 平成27年1月15日（木）10:00～11:20
- ◆ 場所 大野警察署
- ◆ 参加者 大野警察署4名、近畿地方整備局1名、大野市役所2名
九頭竜川ダム統合管理事務所4名、大野市消防署2名
- ◆ 想定事案 水質汚染テロ事案、ダム管理支所占拠事案

●まとめ

大野警察署から「今回の図上訓練は、関係機関の連携・情報交換を図る上で良い機会になった。今後は、道路管理者など枠を広げて実施していきたい」との発言がありました。



【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 管理・防災情報課
〒912-0021 大野市中野29-28 TEL 0779-66-5300(代)